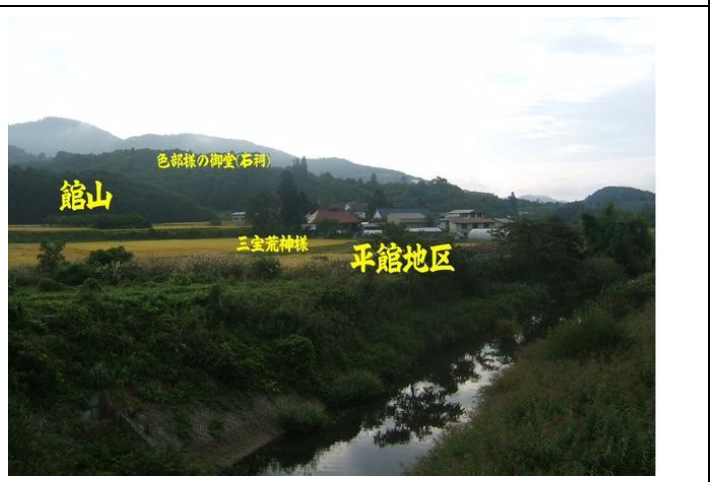
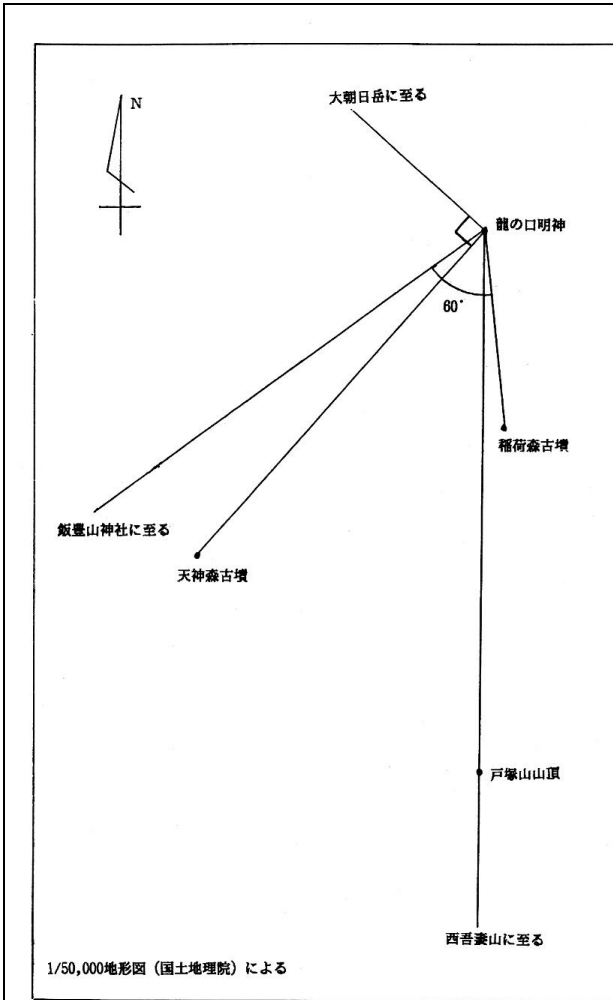


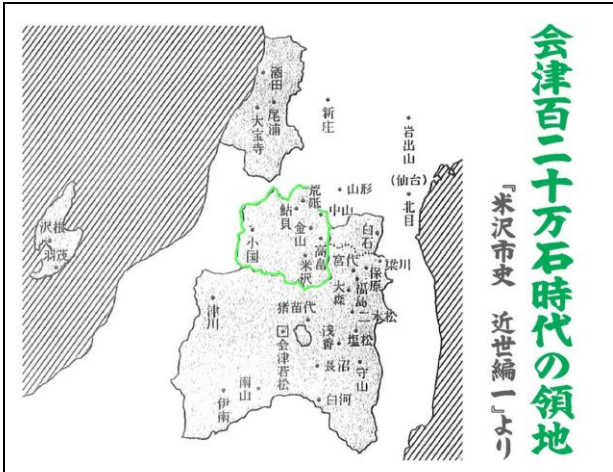
## 知らなかった「金山」の歴史と「七瑳古山」のことなど (2)

記事は、すべてネットからですが、私の知っている金山、知らなかったけど“そうだったの”と納得できる裏付けのあること、私の記憶と重ね“そうだったのか”と思えることなので、ネット上で消えないうちにここに書き写すものです。

2016/7/24

### <資料編>

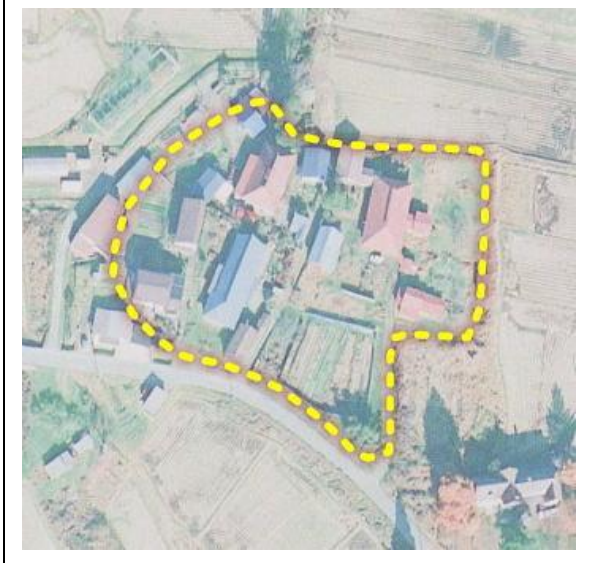




表一—8 上杉氏支城配置(置賜地方)

城	城 将	(知行高) (寄騎給分)
米沢	直江山城守兼統	60,000石 + 5,400石
金山	※色部長門守光長	10,000 + 3,200
中山	横田式部少輔旨俊	12,000 + 2,160
高畠	春日右衛門元忠	5,000 + —
荒砥	泉沢河内守久秀	11,000 + 3,200
鮎貝	中条与次光盛	10,000 + 3,200
小国	初め松本伊賀守、後三瀧左近大夫等	

(「藩政成立史の総合研究米沢藩」236Pによる)



**色部家系図**

秩父季長—色部為長—公長—忠長  
 小森行長—本庄定長—清長  
 宿田長茂  
 牛谷氏長—利川(岩野)文雄

頭長 金山城長  
 勝長—長安—光長  
 直江兼続の妹  
 清長—安長—久長  
 色部久四郎  
 元禄茶屋事件  
 戊辰戦争

**新潟県村上市平林城跡**

この居館城は慶長三年当時の会津領内金山城(米沢・宮内内)へ回替えとなって以来廃城荒廢のまま今日に至ったものである。

